

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和8年3月10日

保護者等数（児童数） 52名 回収数 39名 割合 75 %

事業所名 所沢市立松原学園

1 2 3 4

		チェック項目	1 2 3 4				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いい え	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	34	5	0	0	ホール、お部屋、お庭等、目の届く範囲かつのびのび遊べる空間が整備されていると思います。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	33	3	1	2	常駐の心理士が不足しているため、STとOTの頻度が不十分になります。	ご意見ありがとうございます。療育【言語聴覚士（ST）・作業療法士（OT）・臨床心理士（CP）・音楽療法士（MT）】の講師について常任にする予定はございませんが、引き続き毎回の内容の充実に努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	39	0	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。またこども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	39	0	0	0	いつ訪問してもきれいですし、こどもの安全面にもとても配慮されているのを感じます。（ドアのロック、怪我防止対策など）	
	5	こどものことを十分理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	37	2	0	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	37	1	0	1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	38	1	0	0	担任が変われば保護者が求めるニーズが変わるので出来ていた時とできなかった時がある。	引き続き、お子様や保護者の方のニーズに寄り添う努力を重ねてまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	37	1	0	1		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	38	0	0	1		
	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	37	1	0	1	散歩など外の活動もしてほしい。	お子様の安心・安全に配慮しながら活動プログラムを工夫してまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	36	2	0	1	交流ができたことをこどもがとても喜び、沢山話をしてくれました。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	38	0	0	1		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	38	1	0	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※5）等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	29	5	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・あるなら受けたいです。知らなかったです。 ・少ないと思う。もっとあって良いのでは。 ・困っている時は相談にのってくれています。 	療育の講師または支援学校の先生方による講話会や、卒園児の保護者を囲む会を開催する等して対応しています。ペアレント・トレーニングを含む家族支援プログラムの開催については、引き続き研究してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	37	2	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	37	2	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	38	0	0	1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援されているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	27	6	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうだい同士の交流がないので、何かあると嬉しいです。 ・保護者交流はありますが、きょうだい児への支援を感じたことはあまりありません。 ・イベントの開催があります。 	きょうだい児に対する支援については、保護者サロンで取り扱いテーマにしたり、まつばらフェスティバルと一緒に楽しめるコーナーをご用意しましたが、引き続き、工夫を重ねてまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	36	2	0	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	37	1	0	1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果が子どもや保護者に対して発信されていますか。	30	2	1	6		引き続き、おたよりの内容を充実させてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分留意されていると思いますか。	39	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	38	0	0	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	37	1	0	1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	37	1	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	38	1	0	0	速やかに連絡をもらっています。	
満足	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	39	0	0	0	・親子供、安心感があります！！ ・日々、楽しそうに通っている。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	33	6	0	0	・先生や友達に会えるのがとても楽しみで、笑顔で行ってこられています。 ・毎日行きたいと言っていて安心しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
度	29	事業所の支援に満足していますか。	38	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・細やかな配慮、支援が普段からされており、通うことができよかったですと心から思っています。とても貴重な場所です。 ・いつもありがとうございます。大変助かっています。 	

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。